

わが町 福田って

～ どんない町？ ①

R4.4.1

- 世帯数 約1100 人口 約3000
- 12町内…和田中町 和田上町 上北島
雇用促進 ウォークヒルズ やぶなみ
若生町 石塚 石名瀬 辻
蔵野町 荒見崎

私たちの町福田は、高岡市南部にあり、世帯数約1,100 人口約3,000人、一番北の和田中町から南の荒見崎まで12の町内(自治会)で構成される。流水・湧水が多く、豊かな自然に恵まれている。また、縄文・弥生時代以降の13の遺跡が発見されている。稲作が盛んで奈良時には東大寺荘園もあった。江戸時代後半より7つの獅子舞が伝承されている。このように歴史と伝統のある町でもある。

福田の自慢

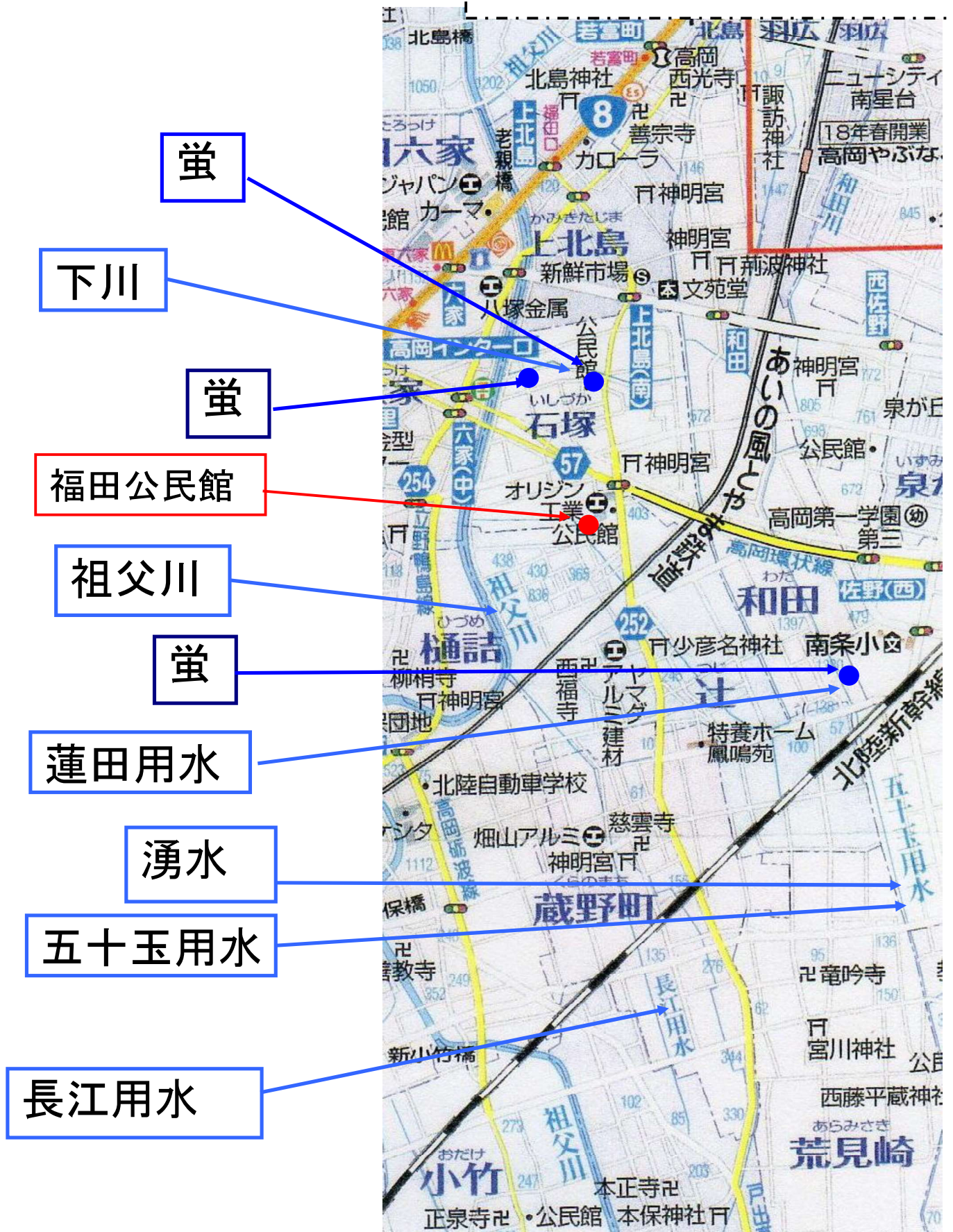
① 流水と湧水～豊かな自然

② 歴史と伝統

- ◇ 縄文・弥生時代～13遺跡
- ◇ 江戸時代後期～7獅子舞の伝承

豊かな自然

福田は西の祖父川、東の千保川に挟まれ南北に細長い地域である。農業用排水路が多く網の目のように流れている。



蛍がもどってきた！



於石塚下川

福田地区からホタルがいなくな
って久しいが、近年、福田地区
の河川流域にホタルの生息が観察
されている。五十玉用水（桜街道
付近）、荒川流域、石塚下川流域、
祖父川堤防付等でホタルが光を明
滅して飛ぶ光景が見られる。用排
水路の水質や流域の自然環境が改
善され、ホタルや幼虫のエサ（カ
ワニ）が生息できる環境になっ
たからと思われる。各流域のホタ
ルを見守ると共に、自然環境を
守っていききたい。

ホタルの一生



弥生時代から ～米作りの村

蛍は、福田地区の自然の象
徴であり、同じく豊富な水が
必要な米作りが弥生時代から
盛んであったことと関係が深
い。

福田の花と緑

桜街道と水仙ロード、
福田の花壇は道行く人や
地域住民を癒してくれる。
蔵野町はじめコンクールで良い
成績を納める花壇も福田
の自慢である。



於 五十玉用水河畔桜街道



蔵野町



荒見崎 蔵野町 辻：水仙ロード



若生町



荒見崎



石名瀬



石塚



辻

歴史と伝統

しての自
ら域と関
暮地と
がのこ
々この
人はた
からと
かこの
昔の好
大この
は、が
福田が
いた然
が深い。



福田の13遺跡

主な遺跡

上北島遺跡

石塚遺跡

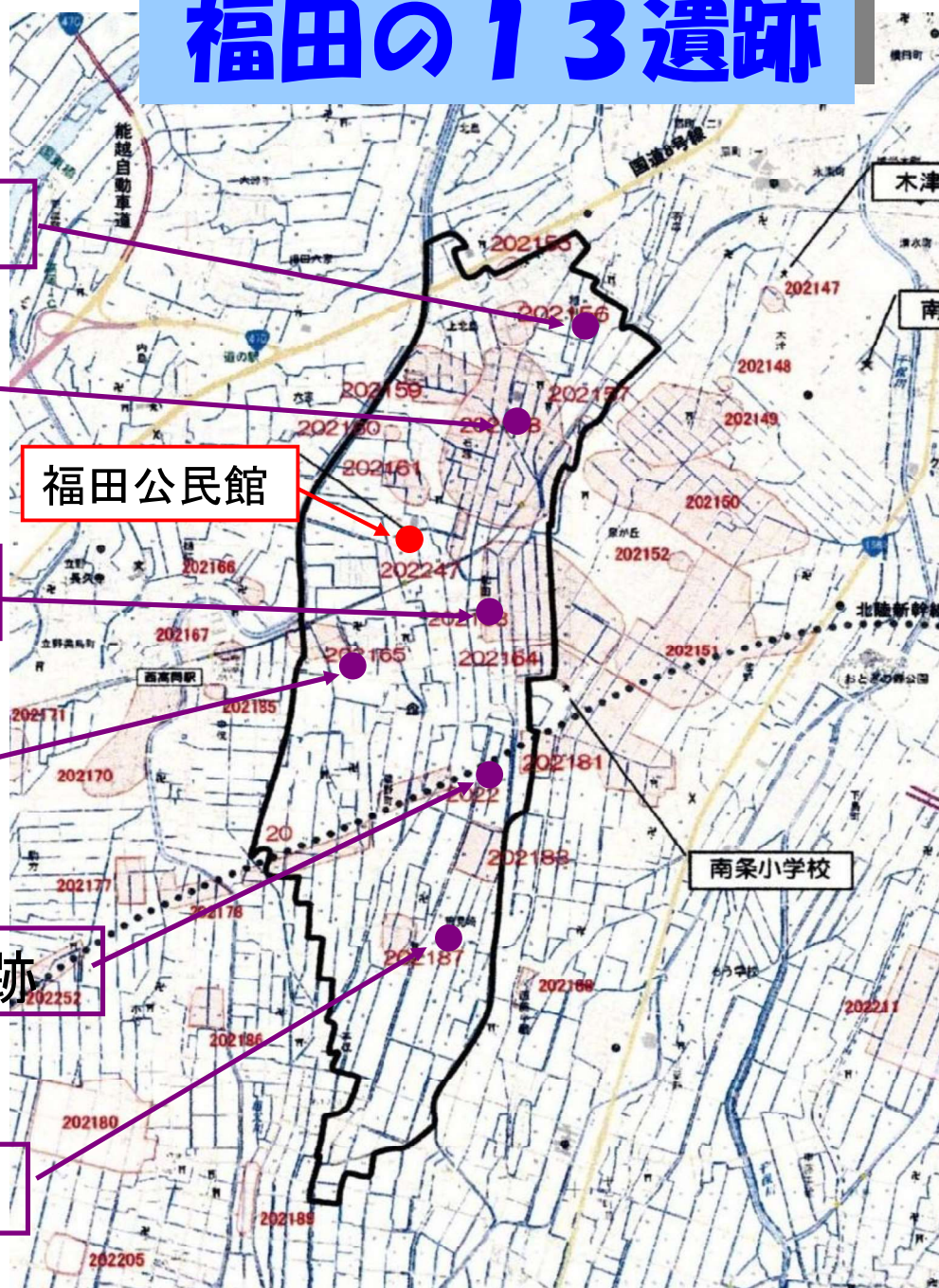
福田公民館

石名瀬遺跡

辻遺跡

蔵野町東遺跡

荒見崎遺跡



寺院 石碑

福田地区には4つの寺院があり、道路沿いなどには石碑が建立され、十数カ所にお地蔵様が祭られている。古来、寺は住民の心のより所であり寄合の場でもあった。また、石碑や地蔵様には当時の住民の思いが込められている。地域の歴史的文化的財として大事にしていきたい。



お地蔵様



神社

福田地区には、総社の荊波神社をはじめ8つの神社がある。各神社では祭神が祭られ、歳旦祭、火祭り、春祭り、田祭り、秋祭りなどの神事を司り、住民の願いである五穀豊穡、地域繁栄、家内安全、病魔退散を祈願している。



荊波神社 (福田総社)



福田新 神明宮



和田 神明宮



上北島 神明宮



石塚 神明宮



辻 少彦名神社



藏野町 神明宮



荒見崎 宮川神社

福田の7獅子舞

福田の7獅子舞は一つも無くなることなく継承されている。コロナ禍で中止になるまで毎年勇壮・華麗に舞われた。鳳鳴苑で荒見崎・蔵野町が第7回共演会、新鮮市場で石塚・上北島・荒見崎が第8回共演会を行った。獅子舞県の中でも画期的な事である。



石塚



福田の獅子舞共演：於新鮮市場福田店



上北島



和田中町



辻



和田上町



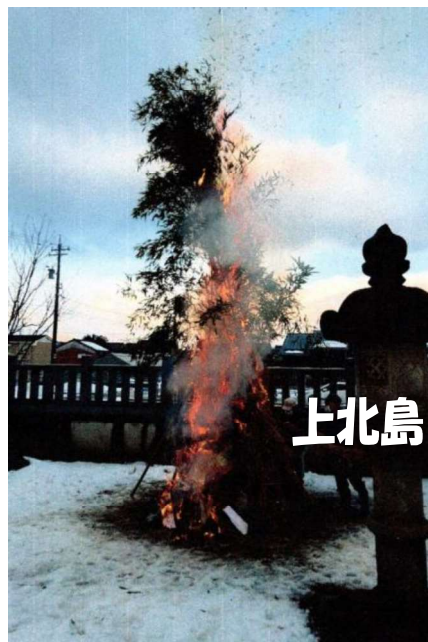
蔵野町



荒見崎

左義長

5町内で左義長が行われている。正月14日前後に五穀豊穰、無病息災、家内安全、書道上達等を祈願する火祭り。青竹を組み、しめ縄や正月飾り、や書き初めなどを燃やす。平安時代に宮中で行われていたものが、時代を経て全国に広まり、「左義長、どんど焼き」等の名称で传承されている。



和田 佐助祭り



佐助顕彰碑（和田神明宮境内）

佐助祭りは御印祭とも言われる。10月15日、各戸の軒先に佐助像と「御印祭」「佐助大明神」等と表した行灯を掲げて祝う。この祭りは、江戸期慶安2年（1649）の和田開町とその後の町作りに尽力した「佐助」の遺徳を讃え、催されてきた和田の伝統行事である。当日は、佐助さんの好物と伝えられる、いもがい餅を作り、供える家もある。



佐助祭り 軒行灯